

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第1回会議
開催日時	令和8年7月9日(木) 午後2時30分～午後3時55分
開催場所	入間市市民活動センター 活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 齋藤 昭彦
出席委員氏名	川名千鶴子 委員 木村 仁美 委員 熊田奈緒美 委員 小関佐知子 委員 小林 由利 委員 齋藤 昭彦 委員 中林 敦子 委員 橋本 忠洋 委員 平尾 美佐 委員 水村 吉伸 委員 山畑 雅浩 委員
欠席委員氏名	高塩 瞳 委員 武田 健慈 委員
説明者氏名	人権推進課副主幹 宮澤 裕子、岸 道博、主任 浅川富士子 主事 今泉 優大
会議次第 (公開・非公開の別)	【委嘱式】 1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 事務局紹介 【審議会】 1 会長及び副会長選出 2 会長及び副会長あいさつ 3 入間市男女共同参画審議会の役割と入間市の取組について 4 議事 (1) 第6次いるま男女共同参画プランの素案について 5 その他 6 閉会
傍聴者数	なし
配布資料	・会議次第 ・入間市男女共同参画審議会委員名簿 ・資料1 第6次いるま男女共同参画プラン(案) ・資料2 令和8年度男女共同参画審議会スケジュール(案) ・資料3 第6次いるま男女共同参画プラン作成スケジュール(案) ・資料4 入間市男女共同参画審議会の役割と入間市の取組について ・第30回平和祈念資料展と平和を考える講演会チラシ ・センターだより 第232号
事務局職員 職氏名	市民生活部長 竹廣 由美 市民生活部次長 石井 治彦 人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 塚田 陽子 人権推進課副主幹 宮澤 裕子 人権推進課副主幹 岸 道博 人権推進課主任 浅川富士子 人権推進課主事 今泉 優大
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

【議事(決定事項)】

(1) 第6次いるま男女共同参画プランの素案について

- ・第1章の計画の基本の基本的な考え方、第2章の1計画の体系、2計画の成果指標、3施策の内容について説明と協議を行い、案のとおり決定した。審議会委員からの意見については、事務局で検討しプランに反映していく。

(関連資料)

- ・資料1 第6次いるま男女共同参画プラン(案)
- ・資料2 令和6年度男女共同参画審議会スケジュール(案)

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
司会（岸副主幹）	<p>【委嘱式】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 事務局紹介 <p>【審議会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び副会長選出 (齋藤委員を会長に、小林委員を副会長に選出する) 2 会長及び副会長あいさつ 3 入間市男女共同参画審議会の役割と入間市の取組について 4 議 事 入間市男女共同参画推進条例に基づき、齋藤会長を議長とし、議事進行をお願いする。
議 長	<p>条例第20条の規定により定足数に達しているため、会議は成立する。</p> <p>会議の公開の決定について事務局から説明を願う。</p>
岸副主幹	<p>入間市では開かれた市政の推進のため、市民に対して審議会の会議の状況を明らかにして透明性を確保していることから、審議会の公開を原則としている。各審議会の公開非公開の決定については、会長が審議会に諮り、意見を伺いながら、決定していくことになっている。男女共同参画審議会を引き続き公開し、運営していきたいため、委員の皆様のご理解を賜りたい。</p>
議 長	<p>異議はあるか。</p>
(一同)	<p>異議なし。</p>
議 長	<p>男女共同参画審議会は公開とする。本日の傍聴者の有無は。</p>

会 議 録 (4)

今泉主事	本日の傍聴者はなし。
議 長	<p>本日の会議録については、「標準会議録作成要領」に基づき作成する。</p> <p>署名委員は、名簿順1番目の川名委員にお願いする。</p> <p>議事進行にあたり、質問・意見のある委員は、挙手のうえ、発言するようお願いする。</p>
議 長	<p>(1) 第6次いるま男女共同参画プランの素案について</p> <p>(1) について、事務局に説明を求める。</p>
宮澤副主幹	<p>それでは、第6次いるま男女共同参画プラン(案)について説明する。</p> <p>(資料1に基づき説明)</p>
議 長	ただいまの説明について、質問・意見はあるか。
川名委員	めざす姿にある「入間」の漢字表記について、市ではガイドラインや目的に沿って、漢字、ひらがな、ローマ字表記を使用しているのか。
宮澤副主幹	市では、判断基準となるガイドラインは作成していない。第5次プランと同様に第6次プランにおいてもめざす姿の「入間」の表記は漢字とする考えである。
川名委員	市は、情報発信する担当課の考えで漢字、ひらがな、ローマ字表記をしているのか。
宮澤副主幹	ガイドラインは無いため、担当課の判断で表記している。表現方法については検討していく。
中林委員	前年度の資料では、カタカナ表記で「プラン」と書かれていた部分が、漢字で「計画」に変更されている理由について教えてい

会 議 録 (5)

	<p>ただきたい。</p>
宮澤副主幹	<p>県や他市の計画を参考に、カタカナ表記の「プラン」から漢字表記の「計画」に変更している。変更した理由については、「プラン」は短期的、一時的な要素が含まれている。第6次プランは、計画期間が5年間という長期にわたるため、決定力を高めるために漢字表記にしている。</p>
小林委員	<p>第6次いるま男女共同参画プランの表紙にあるカタカナ表記の「プラン」についても変更するのか。</p>
宮澤副主幹	<p>表紙にあるプランの表記については変更しない。変更したい箇所は、第1章の基本的な考え方と第2章の計画の内容に記載しているカタカナ表記のプランを漢字表記の計画に変更したいと考えている。</p>
木村委員	<p>ガイドラインが無いのであれば、表紙の「いるま」の表記は、第5次プランと同様にひらがな表記の「いるま」が適しているのではないか。</p>
宮澤副主幹	<p>表現方法については、全体を通して検討していく。</p>
川名委員	<p>2計画の成果指標のところで、基本目標2の男性の育児休業取得率の欄に人事課調べとあるが、市職員の取得率なのか。入間市内の企業や一般企業の取得率は含まれていないのか。</p>
宮澤副主幹	<p>人事課で把握している市の男性職員の育児休業取得率を示したもので、入間市内の企業や一般企業の取得率は含んでいない。</p>
川名委員	<p>人事課で把握している市の男性職員の育児休業取得率を教えてください。</p>

会 議 録 (6)

宮澤副主幹	育児休業を取得する対象者は毎年変動するが、昨年度の取得率は高い数値を示していたと記憶している。
小林委員	例えば商工会や他の企業に依頼して、育児休業取得率を取った方が市全体としてどのような傾向になっているのか分かるのではないか。
川名委員	県庁や官公庁や国のデータを取ってもいいのではないかと。表記については人数ではなく、パーセントで示す方法もあるため、検討いただきたい。
宮澤副主幹	成果指標については検討していく。
中林委員	課題3の「多様な生きかたの理解促進と支援」の中に、性的マイノリティと外国ルーツを持つ市民への取組があげられているが、それが生きかたなのか根本的な疑問を感じている。性的マイノリティの方や外国人市民は選択の余地はなく、それが生きかたかどうかは懸念を抱くところである。移民の方や親に連れてこられた子ども達は生きかたと一括りにはできないため、課題3の「多様な生きかた」の表記について検討いただきたい。
宮澤副主幹	表記については検討していく。
中林委員	課題3の施策の方向の2つ目にある「外国ルーツを持つ方も安心して相談できるよう、多言語でのサポート体制を充実させていきます」とあるが、現在71か国の外国人市民が入間市に定住しているが、多言語化するのはかなり困難な状況になっている。難しい言語に関しては、県のサービスの利用を進めている。また、AI機能や自動翻訳が発達しているため、個々に対応するとして、あまり力を入れていない状況である。担当課では、やさしい日本語の取組を推進しており、多言語でのサポート体制は減少傾向にあるため、表記については検討いただきたい。

会 議 録 (7)

宮澤副主幹	表記については検討していく
宮澤副主幹	5 その他
宮澤副主幹	・ 令和8年度男女共同参画審議会スケジュール(案)について
宮澤副主幹	・ 第6次いるま男女共同参画プラン策定スケジュール(案)について
浅川主任	・ 入間市男女共同参画推進センター移転について
浅川主任	・ 第30回平和祈念資料展と平和を考える講演会について
浅川主任	・ センターだより第232号発行
浅川主任	・ 次回の審議会は令和8年8月17日(月)午後2時30分から市民活動センター活動室にて開催する。
小林副会長	6 閉会
小林副会長	副会長あいさつ
小林副会長	以上で本日の会議は全て終了する。
議事の内容・末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和8年 8 月 17 日	
会 長	齊 藤 昭 彦
委 員	川 名 千 鶴 子

